

“これから”を知ろう!

\ ウチの子、大丈夫? /

社会はどうなる?

Before

大企業に入れば一生安泰

条件の良い企業に就職

ひとつの会社で勤め上げる

上司からの指示を忠実にこなす人材

学校で学んだ知識で定年まで

→ 詳しくは、6ページへ

After

柔軟に変化する企業が生き残る

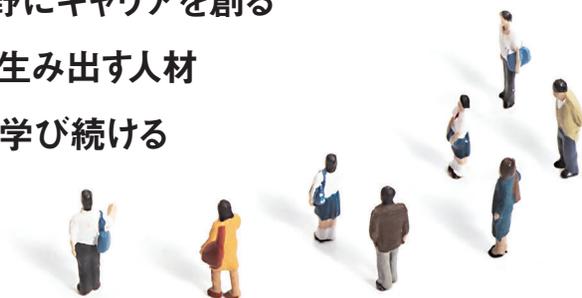
自分に合った企業に就職

転職や起業も視野にキャリアを創る

新たなアイデアを生み出す人材

社会人になっても学び続ける

Change



\ なぜ今変わるの? /

教育はどうなる?

Before

知識・技能を習得する

先生の話聞く、黙々と勉強する

与えられた課題を解く

試験のために勉強する

正解を出す

→ 詳しくは、9ページへ

After

多様な資質・能力を身につける

仲間と学び合う

自ら課題を設定し、考える

なぜ学ぶのかを考えながら学ぶ

納得できる答えを探す・創り出す

Change



今までとは
大きく
変わる!?

わが子の学びの

今、急速に教育が変わっていると感じている方は多いのではないのでしょうか。
大学での学びや進路選び、求められる社会人像も、保護者世代とは大きく変わってきています。
何がどう変わっているのか、高校、大学を通じてどんな学びがわが子を待っているのか。
本特集では、そんな皆さんの疑問にお答えします。

＼ どんな対策をすればいいの? /

入試・進路選択はどうか?

Before

「大学＝自由を謳歌」

進学先を偏差値で選ぶ

“知識”を問う

筆記試験型or人物重視型

結果だけを評価

After

「大学＝学びの場」

自分に合うかどうかで選ぶ

“知識を使う力”を問う

総合的かつ多面的な評価

プロセスを評価

Change

3

→ 詳しくは、13ページへ



ICTの活用、探究学習の増加、大学入試改革……。ここ数年で、学校教育が大きく変わっています。大学は、保護者の時代と比べ、自由を満喫するよりも、社会に貢献できる人間になるべくしつかり学ぶことが求められるようになってきました。就職活動でも、大学の名前よりも、大学で何を学び、何を得たかをきちんと語れる人が選ばれる時代になりつつあります。終身雇用や年功序列は既に崩れ、親世代のようにひとつの会社で勤め上げるというモデルは通用しなくなりました。これからは、自分で自分のキャリアをデザインしていかなければなりません。社会に目を転じてみても、AIやロボットなどITの急速な進化、一方で地球温暖化や自然災害などさまざまな災厄による経済不安など、大きな変化の真ただ中にあります。最近のコロナ禍はさらに私たちの生活を大きく変えました。このような時代を生き抜くために、わが子にどんな力をつけたらいいのでしょうか。

実は、これらの変化は皆つながっています。世の中が変化しているから、社会で活躍できる人材像も変化し、それに合わせて教育も変わっているのです。しかもものすごいスピードで。本特集では、今、世の中に何が起きているのかを明らかにし、目の前に広がる見えない未来へ、わが子が希望と期待をもって巣立っていけるよう、保護者として何ができるのか、皆さんと共に考えていきたいと思います。